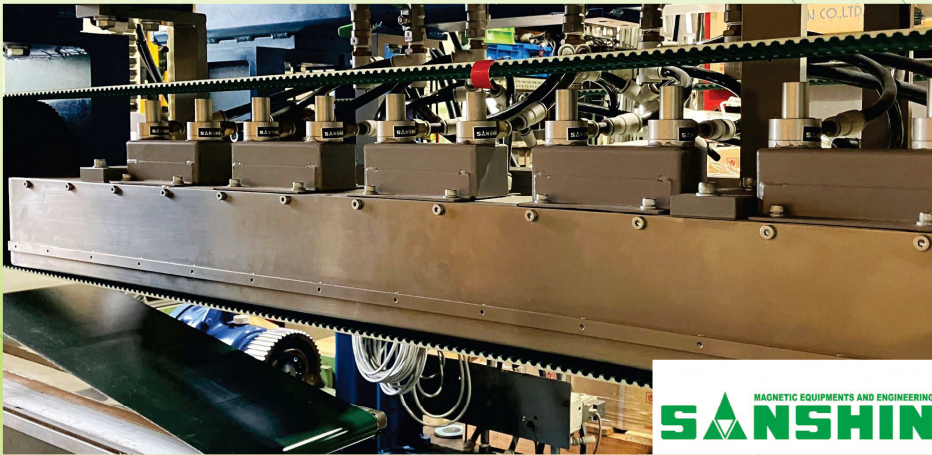


導入前テストで、確実なスタートをサポート！

弊社では、設備の効率的な立ち上げを支援するために、事前テストを実施しております。お客様の実際のワークを用いたテストも可能で、スムーズな導入をお約束いたします。

新規設計の製品につきましては、吸着力や吸引力の測定など、各種性能確認を導入前に行っていただけますので、安心してご利用いただけます。

また、点検やオーバーホール作業も承っておりますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。



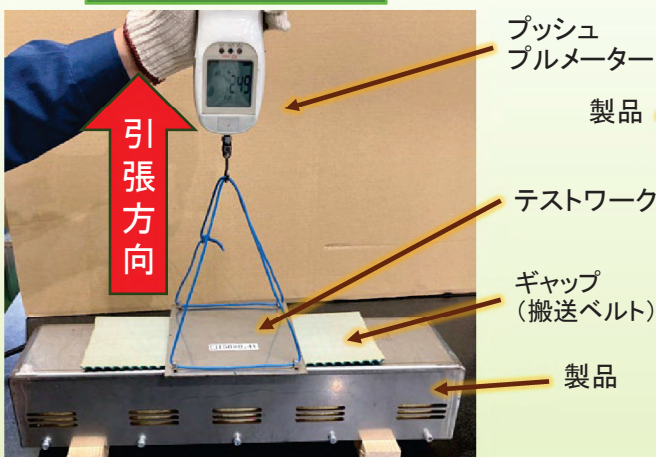
MAGNETIC EQUIPMENTS AND ENGINEERING
SANSHIN

マグネット応用機器の専門メーカー
山信金属工業株式会社

吸着力測定・吸引力測定

吸着力や吸引力を計算式で算出することは、大変困難なものです。そこで、実際のものと同等の物を用意し、実際のワークでのテストが非常に重要となります。弊社では各種板厚のテスト鉄板を準備し、用途に合わせて測定しています。

吸着力測定方法



吸着力のテスト方法：固定したマグネットにワークを吸着させて、プッシュプルスケールなどで引っ張り、マグネットからワークが離れた重量値を読みます。

吸引力測定方法



吸引力のテスト方法：固定したマグネットにワークを徐々に近づけていき、ワークがマグネットに吸引された距離を読みます。

※測定を希望される場合は、別途費用が発生する場合がございます。詳細は弊社営業までお問い合わせください。

合成抵抗値測定方法



合成抵抗値測定方法: テスター(マルチメーター)を抵抗測定モードにし、電磁マグネット機器から出ているケーブル端、もしくは電磁マグネット機器本体のコネクタ部分で測定します。

絶縁抵抗値測定方法



絶縁抵抗値測定方法: 絶縁抵抗計を使用し、一方のリードを電磁マグネット機器から出ているケーブル端へ、もう一方をボディ側または筐体金属部分へ接続し配線間の絶縁抵抗を測定します。

吸着力とは

対象ワークに対して発揮する吸着力(引っ張る力・保持力)を数値的に評価する作業を指します。これは、機器の性能確認、品質管理などの目的で行われます。測定値単位: gf/kgf

吸引力とは

対象ワークを引き寄せる力(磁力による引っ張る力)を距離で測定する作業を指します。または、引き寄せない距離を測定する場合もあります。測定値単位: mm

合成抵抗値とは

電気回路において、回路上の複数の抵抗を、同等の単一の抵抗にまとめたときの電気抵抗のこと。測定値単位: Ω

絶縁抵抗値とは

電流が流れる電路における電路相互間及び電路と大地との間の絶縁性(電流が漏れない性能)のこと。測定値単位: $M\Omega$



SANSHIN MAGNETIC EQUIPMENTS AND ENGINEERING
山信金属工業株式会社

本社: 〒108-0014 東京都港区芝5-27-3 TEL: 03-3451-5241 FAX: 03-3455-8153
名古屋営業所: 〒465-0024 名古屋市名東区本郷2-163 TEL: 052-776-7817 FAX: 052-776-7879